

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

川島小学校の学校教育目標「仲間と共に成長する子」、めざす学校の姿「安心して学ぶことができる学校」の実現に向けて、地域の方や保護者に学校運営に参画していただき、協議しながら、教育活動や教育環境の具体的な改善・充実に向けて取り組みをすすめています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①学習支援活動

【こども未来塾】

夏季休業中の学習支援として、運営協議会が主体となり、「こども未来塾」を開催しました。3年生以上の子どもたちが、参加しました。地域の方や大学生ボランティア、中学生がボランティアが支援員となり、子どもたちの学習保障の機会をつくることができました。



【防災学習】

本年度も、県防災協議会の方や川島地区防災協議会の方から、災害の怖さや日頃の備えの大切さについて教えていただきました。1年生では、学習とともに7年間保存できる備蓄用の飲料水を寄贈していただきました。4年生では、保護者の方にも多数ご協力いただき、ライフラインが止まった時を想定して、土鍋でご飯を炊く体験を行いました。この学習を通して、自助、共助の大切さについて考えることができました。

【福祉体験学習】

四日市市社会福祉協議会の協力を得て、身体や聴覚、視覚に障がいのある方から話を聞いたり、一緒にスポーツで交流したりする福祉体験学習に取り組みました。、障がいのある方との出会いを通して、誰もが人権を大切にして、いきいきと暮らせる社会について考えました。



【国際理解学習】

地域に暮らす外国人の方から出身国の話を聞いて、各国の文化や価値観の多様性を学ぶことができました。また、日本で暮らす外国人の立場から、「共に生きる」ことの難しさや大切さを話していただくことで、よりよいまちづくりについて考えることができました。

【子ども見守り隊】

子どもたちの登下校を毎日見守っていただいている、「子ども見守り隊」の方から話を聞き、見守り活動の目的を知ることができました。学年末の児童集会では、自分たちの安全を見守っていただいていることについて感謝の気持ちを伝え、歌や感謝状を贈りました。自分たちが安心して登下校できることは、地域の方に支えられているおかげであることを再確認できました。

【千本桜音頭交流】

毎年、1年生は川島女性の会のみなさんに、「千本桜音頭」を教えていただいています。地区の夏祭りや運動会で踊ることができるよう、いっしょに踊ったり、話を聞かせていただいたりすることにより、地域の人々の川島地区の自然を大切にする思いを知ることができました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

【アンケート結果】

本年度の学校教育活動アンケートにおいて、地域に開かれた学校づくりの項では、「各種通信や HP など、学校や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている」の肯定的な回答は 92%、「保護者、地域の人々に授業を公開し、開かれた学校づくりに努めている」の肯定的な回答は 99%となっています。職員へのアンケートでは、「各種通信や HP など、学校や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている」の肯定的な回答は 97%、「保護者、地域の人々に授業を公開し、開かれた学校づくりに努めている」の肯定的な回答は 100%となっています。

昨年度の肯定的な回答と比較してみても、数値的にはあまり変化はなく、学校と地域が連携して取り組みをすすめていることが広く理解されていると考えられます。

【子どもたちの様子】

各学年で地域からゲストティーチャーを招いて、直接お話を聞いたり交流したりする学習を行うことで、住みよいまちづくりのために地域の方が活動していることを改めて知る機会となり、理解が深まりました。また、自分たちにできることや今後どのようなことを目指すのかについて考えることができました。

【教師の意識】

総合的な学習の時間の探究的な学習活動として、地域の方との協働的な学びを模索してきました。人との出会いを取り入れ、地域の方との協働による学習の充実は、本校の特色ある教育活動として、年間指導計画に位置付け継続していきたいと考えています。

3 今後に向けて

本年度は、四日市版コミュニティスクールの指定を受け、2年目となりました。

今後も運営協議会で協議をしながら、地域の教育力を活かし、保護者・地域・学校がよいバランスで互いに協働し、教育活動の充実を図っていくとともに、学校教育ビジョンの達成に向けて、学校運営に取り組んでいきたいと考えています。また、中学校区の連携を深め、取組を広めることで、より地域に根差したコミュニティスクールが確立され则认为られます。中学校区として9年間の学びを保障するためにどのような活動をしていくべきなのかを検討し、取組を進めていきたいです。

別紙B

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立川島小学校

委員長 袴田 政廣

校長 川村 義修

月	協議会の開催	活 動 内 容
5	14 (火) 第1回 コミュニティ スクール運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の委嘱 ・授業参観 ・学校づくりビジョンの承認 ・年間活動計画 など
6		<ul style="list-style-type: none"> ○運動会参観 ※子ども見守り隊活動の学習 (4年)
7		<ul style="list-style-type: none"> ○四日市版コミュニティスクール運営協議会委員研修参加 ○地域学校協働活動推進のためのコーディネーター養成講座参加
8		<ul style="list-style-type: none"> ○こども未来塾 ○地域学校協働活動推進のためのコーディネーター養成講座参加
9	5 (木) 第2回 コミュニティ スクール運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・一学期のふりかえり ・二学期の取組について ・夏休み作品展参観 など ○オープンスクール
10		<ul style="list-style-type: none"> ○草取り集会 (除草作業) ○川島地区運動会 ※千本桜音頭講習 (1年) ※国際理解学習 (4年) ※防災学習 (1年) ※防災学習 (4年)
11	13日 (水) 第3回 コミュニテ ィスクール運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・全校音楽集会参観 ・二学期の取組について ・学校評価について など ○オープンスクール ○花壇整備 ○川島地区文化祭 ○四日市版コミュニティスクール委員長会議 ※人権学習 (6年) ※福祉体験学習 (5年)
12		
1		<ul style="list-style-type: none"> ○学校づくり推進フォーラム参加 (滋賀会場) ※福祉体験学習 (4年)
2	4日 (火) 第4回 コミュニテ ィスクール運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価について など ○オープンスクール ○地域学校協働活動推進のためのコーディネーター養成講座参加 ※福祉体験学習 (3年)
3		